

2025 年 10 月 1 日

各 位

**株式会社ルミライズと学校法人日本医科大学が
ネコ脱分化脂肪細胞（DFAT）の作製法確立について受託研究契約を締結！**

～「高度な再生医療の提供によるグローバル社会への貢献」を目指して～

脱分化脂肪細胞（DFAT）を使用した人間・動物向けの治療法を開発する再生医療ベンチャー、株式会社ルミライズ（以下、「ルミライズ社」といいます。）が、学校法人日本医科大学（以下、「日本医科大学」といいます。）とネコ脂肪組織からのネコ脱分化脂肪細胞（DFAT）作製法の確立について受託研究契約を締結いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

ルミライズ社は、当社が株式 35.99%を保有する持分法適用関連会社になります。

1. 日本医科大学との受託研究契約締結に至る背景

ルミライズ社は、人間への再生医療だけでなく、動物への再生医療に関して、既にイヌ、ウマの脱分化脂肪細胞（DFAT）の作製を実現しており、安全性・有効性試験を経て、哺乳動物の再生医療分野に貢献してまいりました。

この脱分化脂肪細胞（DFAT）は、細胞変異が無い、単一で純粋な細胞で、様々な細胞に分化し生着することが可能であり、その安全性から、AMED（国立研究開発法人 日本医療研究開発機構）に採択され、人間への治験も始まっております。

ルミライズ社の研究チームは、哺乳動物由来の脱分化脂肪細胞を骨軟骨前駆細胞へと分化誘導できることを見出し、本発明を完成し、（※）日米におけるにおける脱分化脂肪細胞由来の新たな骨軟骨前駆細胞に関する特許申請も実施しております。

（※）2024 年 12 月 24 日付、PR 情報「[株式会社ルミライズが哺乳動物由来の脱分化脂肪細胞を用いた新たな骨軟骨前駆細胞に関する特許を米国でも出願](#)」より

今回、ルミライズ社の研究チームが発明した哺乳動物由来の脱分化脂肪細胞を用いた研究を進めていくなかで、日本医科大学とネコ脂肪組織からのネコ脱分化脂肪細胞（DFAT）作製法の確立について受託研究の契約を正式に締結するに至っております。

学校法人日本医科大学：<https://www.nms.ac.jp/>

ネコ脱分化脂肪細胞（DFAT）の作製法確立により、イヌと併せて愛玩動物（ペット）の81.2%（クロスマーケティング社 2024 年調査）に対して脱分化脂肪細胞（DFAT）を活用した再生医療の提供が可能となります。

2. 受託研究契約の内容

今回の契約において、日本医科大学との共同で以下の研究開発を実施いたします。

（1）研究課題

- ネコ脂肪組織からのネコ脱分化脂肪細胞（DFAT）作製法の確立

（2）研究目的

- ネコ特有の生理学的特性に最適化された DFAT 調製プロトコルの開発
- ネコ DFAT の品質評価および特性解析手法の確立
- ネコにおける安全性・有効性の基礎データ収集

（3）研究内容

- ネコ脂肪組織からの成熟脂肪細胞の単離・培養技術の最適化
- 天井培養法によるネコ DFAT の効率的な作製手法の確立
- 作製されたネコ DFAT の分化能・増殖能・品質管理手法の開発

3. 今後について

今回の受託研究契約によって、ネコの脱分化脂肪細胞から応用できる再生医療への実現の可能性を高めてまいります。

ネコ DFAT は以下のような幅広い臨床応用が期待されます。

- ✓ 内臓疾患：消化器系、泌尿器系の治療

- ✓ 皮膚疾患：創傷治癒促進、皮膚再生治療
- ✓ 血管再生：全身の炎症抑制、組織修復の促進
- ✓ 神経系疾患：神経系の修復促進
- ✓ 関節疾患：変形性関節症、関節炎等への軟骨再生治療

本研究成果により、イヌ・ネコという日本の愛玩動物市場の大部分をカバーする革新的な再生医療技術の提供が実現し、動物の生活の質（QOL）向上と飼い主様の満足度向上に大きく貢献できると考えております。

引き続き、ルミライズ社が実施していく事業状況など、随時お知らせをしていきます。
なお、本件が当社の業績等に与える影響はございません。



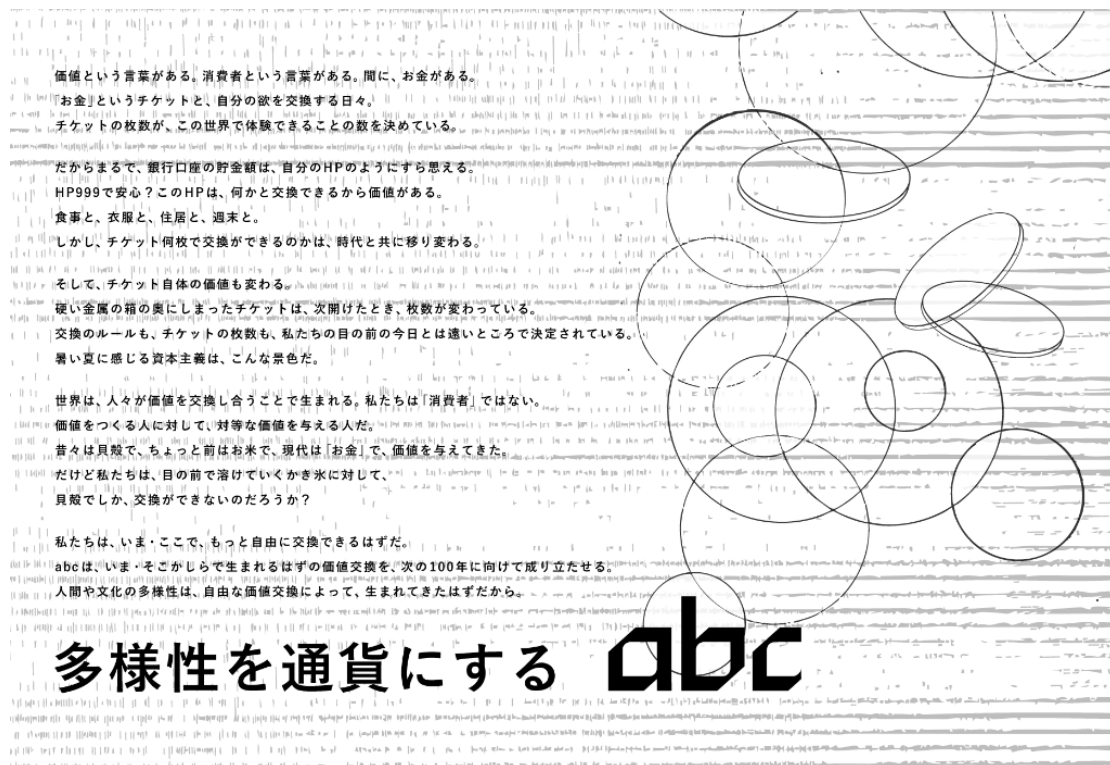
株式会社ルミライズ <https://lumirise.jp/>

東京都中央区新川 2-6-2 石橋ビル 506

代表取締役 菅原 広隆

事業内容：脱分化脂肪細胞を利用した新再生医療法の開発

動物に対する新再生医療法の開発、細胞の開発・培養・管理事業



■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abcは「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abcのグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目9番17号 赤坂第一ビル11階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファン等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上